空森ビオラの憂鬱

伊藤貴晴　作

【登場人物】

空森ビオラ

竹中タケオ

松尾ユリ

梅村タンポポ

山本ナデシコ　　生徒会長

猪俣スミレ　　　生徒会書記

鹿野カイドウ　　生徒会会計

先生

【０】

music「ばらの花×ネイティブダンサー」

誰か 祇園精舎の鐘の声

諸行無常の響きあり

沙羅双樹の花の色

盛者必衰の理をあらわす

おごれる人も久しからず

ただ春の夜の夢のごとし

猛き者も遂には滅びぬ

ひとえに風の前の塵に同じ〔※１〕

誰か ロックダウンとかオーバーシュートとか

パンデミックとか誰かが言ってる

手を洗いなさい　マスク着けなさい

咳エチケット　ソーシャルディスタンス

新しい生活様式になって

日常は全部変わってしまって

不安を挙げればきりがないけれど

大丈夫とりあえず何とかなるだろ

誰か 手をつなごうとか抱きしめたいとか

そういう歌がいっぱいあるけど

手もつなげないし抱きしめられないし

一緒にごはんを食べることもない

そんなの変だよ何だか変だよ

人間ってそんな生き物じゃないよ

集まれば飲んで歌って騒いて

手をつないで肩組んで抱き合うでしょ

誰か 毎日同じことの繰り返しで

毎朝同じように寝坊して

顔を洗ってごはんを食べて

歯を磨いて学校行って

小学校、中学校、高校

疑問も持たずに進んできたけど

次はどこに進むんだろうか

どうなんだろうよく分からない

誰か 毎日同じことの繰り返しで

月曜日の次は火曜日で

月火水木金土日月

火水木金土日月火

毎年同じことの繰り返しで

春夏秋冬春待つ秋冬

変わらないままだと思っていたのに

そう思ってたのに、これ、どういうこと？

誰か 〔※２〕

誰か 私は彼の後ろを歩く

歩いていく彼、追いかける私

少し離れてついていくのは

彼を見つめていたいから

３歩下がって師の影を踏まず

でも夕暮れ長く長く伸びた影

踏まないように歩くには

どれだけ離れればいいんだろう

誰か 〔※３〕

【１】

タケオ、登場。自転車に乗っている。

タケオ 川沿いの桜並木を自転車で走る。学生服は中学の時と変わらないが、それでもやはり高校生になったのだと思うと感慨深い。俺の名前は竹中タケオ。カブトムシ高校に入学したナイスガイだ。これから素敵な高校生活が待っていると思うと期待で胸が高鳴るぜ。まあ、実際には奇想天外なことなど何もなく平穏で地味な生活になるんだろうけど。おっと、自転車で誰かに抜かれた。女子か。結構早いな。でも女子に負けるわけにはいかないな。抜き返しておこう。……。また抜かれた。やるじゃないか。でも俺は負けない。もう一度抜き返して、全力疾走だ。唸れ、大腿四頭筋。交差点に全速力で突っ込んで、ノーブレーキで曲がる。ここを過ぎたら最後の直線。全力でペダルを回す。あと少し。あと少し。あと少し。ゴール。大人げないことをしてしまった。俺は校門をくぐって、颯爽と自転車置き場へ。そしたらその女に話しかけられた

ビオラ、登場。

ビオラ ちょっと、そこのあんた

タケオ 何？

ビオラ あんた何？

タケオ 何っていうのはどういう質問なの？

ビオラ 私の前を走らないで

タケオ なぜ？

ビオラ 私が走ってたら道を譲るのが当然でしょ

タケオ なぜ君に一方的に道を譲らなきゃならないんだ。道路交通法ではお互いに道を譲りあって

ビオラ 口答えしないで。なかなかのスピードだったことは認めてあげるわ。でもあんなスピードで走ってたら危険だし周りの子だって怖がるでしょ

タケオ 自分だって同じスピードで走ってただろ

ビオラ 口答えしないで。あんたは私の青春の１ページに泥を塗ったの。分かってる？

タケオ さっぱり分からない

ビオラ じゃあ教えてあげる。回想シーンで

タケオ 回想シーン

回想。ビオラが自転車に乗っている。

ビオラ 川沿いの桜並木を自転車で走る。新品の制服。揺れるスカート。揺れる髪。揺れる心。私は高校生なのだと思うと心が揺れる。自転車で登校するのは今日が初めて。すべてが初めてで、新鮮で、きらきら輝いていて、この青春の１ページをいつまでも心に刻んでおこうと思う。ペダルを回す足にもつい力が入って、前を走っていた誰かを追い越した。そしたら追い越された。……。この青春の１ページをいつまでも心に刻んでおこうと思う。ペダルを回す足にもつい力が入って、前を走っていた誰かを追い越した。……。また追い越された。……。なるほどね。いいよ、やってやろうじゃない。私は全力でペダルを回した。前を走る男も加速する。なかなかやるじゃない。でもその程度の走りじゃ、私からは逃げられないよ。交差点に全速力で突っ込んで、ノーブレーキで曲がる。ここを過ぎたら最後の直線。全力でペダルを回す。あと少し。あと少し。あと少し。あと少しなのに。先に校門をくぐったのは、私じゃなかった

先生、登場。

先生 こら、一年生。スピード出しすぎだ。反省文書け

先生、退場。

ビオラ というわけよ

タケオ というわけか

ビオラ あんたは私の青春の１ページに泥を塗ったの。こんな黒歴史を心のアルバムに貼っておくことはできないわ

タケオ じゃあどうするんだ？　反省文を書いてスピーチコンテストに出るのか？

ビオラ あんた、人を怒らせる才能がありそうね

タケオ そりゃどうも

ビオラ とにかく、二度と私の前を走らないで。分かった？

ビオラ、退場。

【２】

カイドウ、登場。

カイドウ それでお前は空森ビオラに目をつけられたと

タケオ そういうことだ。余計な事しちまったよ

カイドウ 本当に余計なことをしてくれたよ

タケオ 何だよその言い方。別に悪いことをしたわけじゃないだろ

カイドウ いいや。お前のその行動で未来が変わったんだ

タケオ 未来？

カイドウ 自転車のおもしろさに目覚めた空森ビオラが自転車競技部に入ってインターハイを目指す未来

タケオ そんな未来があったのか

カイドウ あったかもしれない

タケオ 他にどんな未来があったんだ？

カイドウ スポーツ万能の空森ビオラには、バスケットボール、サッカー、ハンドボール、テニス、ソフトボール、薙刀、など様々な可能性があった。ところが本人はどの競技もつまらないと思ってしまった

タケオ どの部に入っても即レギュラーなのに。もったいない

カイドウ お前のせいだよ

タケオ 俺のせい？　俺に負けたからか？　そんなことで？

カイドウ いいや。空森ビオラはお前に興味を持ったんだ

タケオ あんまり嬉しくないな

カイドウ ツンデレか？

タケオ 違う

カイドウ 責任取れよ

タケオ 責任？

カイドウ ああ

タケオ そもそも責任を感じないのだが

カイドウ そのうち自分のしたことが分かる。後悔先に立たず

タケオ ひとつ聞くが

カイドウ 何？

タケオ お前は未来が分かるのか？

カイドウ 未来が分かるのは俺じゃない

タケオ 意味深な台詞だな

カイドウ、退場。

タケオ これが空森ビオラとの出会いだった。奴と出会ってしまったせいでイージーモードだったはずの俺の高校生活はスペシャルハードモードに突入した。襲いかかる奇想天外な無理難題。俺の平穏な高校生活はどこへ行ってしまったんだ。「何故こんな事になったのだろう。分らぬ。全く何事も我々には判らぬ。〔※４〕」しかし時すでに遅し、後悔先に立たず。俺は空森ビオラが創設する謎の会に入会させられていた

【３】

ビオラ、登場。

ビオラ あんた、名前なんだっけ？

タケオ 竹中タケオ

ビオラ 竹中タケオ。変な名前

タケオ ほぼ初対面の女子から呼び捨てにされるのは、こんなに腹が立つことなんだな

ビオラ 私は空森ビオラ

タケオ 空森ビオラ。変な名前だな

ビオラ あんたに言われたくない

タケオ で、何の用だ？

ビオラ あんたを私が作った会に入れてあげるわ

タケオ 会？

ビオラ そう。会

タケオ 会とは部活動とかサークル的なあれか？

ビオラ そう。あんたは会員ナンバー１番。とてもとても名誉なことよ

タケオ 謹んで辞退しよう

ビオラ あんたに拒否権はないわ

タケオ なぜだ

ビオラ 私には７人の下僕が必要なの

タケオ 白雪姫か。いや、そもそも小人は下僕ではない

ビオラ 集めてきてちょうだい

タケオ 何を？

ビオラ 残り６人

タケオ 俺が？

ビオラ 当たり前でしょ。会員を増やすのが会員の仕事よ

タケオ マルチ商法か

ビオラ じゃ、頼んだわよ

タケオ ちょっと待て。そもそも何の会なんだ？

ビオラ 会の名前はＳＦＣっていうの

タケオ ＳＦＣ。何の略だ？

ビオラ 内緒。会員ナンバー２番はあの子がいいわ

タケオ あの子？

いつの間にかユリが椅子に座って本を読んでいる。

タケオ いつの間に

ビオラ ばっちり勧誘してきてね。じゃ、よろしく

ビオラ、退場。

タケオ そもそも俺はその会に入った覚えはない。なぜ俺が勧誘しなければならないのだ。それよりも何の会かまだ聞いていない。活動内容が分からないと勧誘のしようがないぞ

ユリ 独り言

タケオ え？

ユリ 大きな独り言

タケオ ああ、、うるさかった？

ユリ うるさかった

タケオ うるさいって言われた

ユリ 別にいいよ

タケオ すまん

間。

タケオ さっきの話、聞いてた？

ユリ どの話？

タケオ 空森ビオラとの話

ユリ 聞いてた

タケオ どの辺から聞いてた？

ユリ 空森ビオラがＳＦＣという活動内容不明の会を創設し、あなたが会員ナンバー１番に認定され、残り６人の会員を集めるというさだめを背負ったところから

タケオ 全部だな。俺はそんなさだめを背負いたくはないんだが。じゃあ、あんたが会員ナンバー２番になるっていう話は？

ユリ 聞いてた

タケオ そういうことらしいんだけど

ユリ 分かった

タケオ え？

ユリ あなたが１番で私が２番

タケオ いいの？

ユリ いいよ

タケオ 本当にいいの？　えっと

ユリ ユリ。松尾ユリ

タケオ 松尾さん

ユリ ユリでいい

タケオ ユリ。俺は

ユリ 竹中タケオ

タケオ 初対面の女子を呼び捨てにしたり、初対面の女子から呼び捨てにされたり。これは空森ビオラの時とは明らかに違う新鮮な興奮だ

ユリ よろしく

タケオ よろしく

タンポポ、登場。

タンポポ タケオ君、見つけた

タケオ え？

タンポポ 私もＳＦＣに入る

タケオ なぜ？

タンポポ 私、梅村タンポポ。よろしく

タケオ 誰？

タンポポ ユリちゃん、よろしくね

タケオ 知り合い？

ユリ 初対面。でも知ってる

タケオ 謎が深まるばかりだ。タンポポさん

タンポポ タンポポでいいよ

タケオ タンポポはＳＦＣに入りたいの？

タンポポ うん。入らなきゃいけないの

タケオ ひとつ聞きたいんだけど

タンポポ 何？

タケオ ＳＦＣって何の略？

タンポポ 空森ビオラファンタスティッククラブ

ユリ・タンポポ、退場。

タケオ こうして俺の高校生活は始まった。波乱万丈な毎日だったが、今思えばまだ平穏だった。変わったのは今年の２月、生徒会役員選挙で彼女が生徒会長に当選した頃からだったはずだ

タケオ、退場。

【４】

ナデシコ、登場。

ナデシコ 月日は百代の過客にして行き交う年もまた旅人なり〔※〕。文明は日進月歩で貧乏暇なし光陰矢のごとし。ボーダーレスとダイバーシティで呉越同舟玉石混交。不倶戴天の敵だって竹馬の友に大変身。仮想敵国、人類皆兄弟、でも結局は我田引水、自画自賛。冷静沈着、質実剛健。八方美人の義理人情。私は空森ビオラが敵なのかどうか、まだ決められないでいる

スミレ・カイドウ、登場。

スミレ 学校ではマスクを着用し、２メートルの距離を取りなさい

カイドウ 食事は自分の席で、全員前を向いて無言で行うこと

ナデシコ 学校の秩序は生徒会が守ります。一致団結、みんなで力を合わせて戦いましょう

スミレ そこのカップル、手をつないで歩くのはやめなさい

カイドウ 喋りながらお菓子を食べるんじゃない

ナデシコ 秩序を守るにはみんなの協力が必要です。臥薪嘗胆、みんなで力を合わせてこの困難を乗り切りましょう

先生、登場。

先生 やってるな。ご苦労様

３人 先生

先生 さすが、１年生で生徒会長になっただけのことはある

ナデシコ 先生、私もう進級して２年生になりました。三日会わざれば刮目して見てください

先生 そうだったな。みんな立派になって先生嬉しいぞ。精一杯がんばりなさい

３人 はい

先生 そうだ、ひとつ忠告しておこう

スミレ 何ですか？

先生 空森ビオラに気をつけなさい。何か企んでるわ。去年も学校行事を散々かき回してくれたけど、今年のように学校行事自体がなくなると、どういう行動に出るか分からない

ナデシコ 彼を知り己を知れば百戦殆うからず。安心して任せてください

先生 余計なお世話だったみたいね。じゃ、頼んだぞ

先生、退場。

スミレ 空森ビオラね

ナデシコ 負けないわ

カイドウ 楽しみですね

ビオラ、登場。

ビオラ 生徒会長、山本ナデシコ

ナデシコ 空森ビオラ、何か用？

ビオラ 今年の学校行事はどうなるの？

ナデシコ 中止よ

ビオラ 球技大会は？

ナデシコ 中止

ビオラ 文化祭は？

ナデシコ 中止

ビオラ 体育大会は？

ナデシコ 中止

ビオラ 修学旅行は？

ナデシコ 中止

ビオラ 生徒会は何やってるの？

ナデシコ 仕方ないでしょ。こんな状況なんだから

ビオラ あんた何のために生徒会長になったのよ

スミレ いい加減にしなさいよ。ナデシコがどんな気持ちでいるか知らないくせに

ビオラ こいつの気持ちなんか知ったことじゃないわ。私は生徒会長としての責任を追及してるの

ナデシコ 私は学校を守るわ

ビオラ もういい。行事は私達がやってあげる

ナデシコ 勝手なことしないでね

ビオラ 止めても無駄よ

ナデシコ いいえ、止めるわ。秩序を乱す愚か者には制裁を

ビオラ やってごらんなさい

ナデシコ 密です。それ以上近寄らないで

ビオラ、退場。

ナデシコ 彼女の動きを探ってちょうだい

スミレ 分かったわ

カイドウ 了解

スミレ・カイドウ、退場。

ナデシコ 空森ビオラ。言いたいこと言ってくれるわね

ナデシコ、退場。

タケオ・ユリ・タンポポ、登場。

タンポポ お願い、タケオ君。空森さんの願いを叶えてあげて

タケオ ビオラの願い？

タンポポ タケオ君にしかできないことなの

タケオ 俺にしかできない？

タンポポ そうしないと未来が変わっちゃうから

タケオ 未来が？

タンポポ そうなの。そしたら大変なことになっちゃうから

タケオ ちょっと待って。全然分かんない

タンポポ だから空森さんの願いが叶わないと未来が変わっちゃってとんでもないことになっちゃって、そしたら困るでしょ？

タケオ 困る

タンポポ だから何とかして

タケオ 具体的な内容が全然分からないんだけど

タンポポ 私、説明下手なの。ユリちゃん、説明して

ユリ 空森ビオラは世界の安定装置としての働きを持っていて、彼女の心が落ち着いていれば世界は安定し、彼女の心が不安定になるとそれに伴って世界も不安定になる

タケオ ちょっと待って。世界の安定装置って話は初めて聞いたんだけど

ユリ 初めて言った

タケオ これってそんなＳＦ的な話なの？

タンポポ ＳＦＣだからね

タケオ それは説明になってない。ユリとタンポポはどうしてそんな話を知ってるの？

タンポポ だって私達、空森さんを監視する役目だから

タケオ え？

タンポポ 私は時間管理の観点から、未来が変わったり、歴史が変わったりするのを防ぐ役目。そのためにＳＦＣに入ったの

タケオ 時間管理？　未来が分かるってこと？

タンポポ そう

タケオ だからＳＦＣのことを知ってたんだ

タンポポ ユリちゃんは空間管理の観点から、次元の狭間やパラレルワールドが増えすぎないようにする役目

タケオ そんなとんでもない役目なの？

ユリ うん

タケオ で、何で俺なの？

ユリ 彼女の心を制御できるのは、竹中タケオ、あなた

タケオ え？

ユリ 彼女は満足する高校生活を望んでいる。しかし学校行事がことごとく中止になり、彼女の不満は頂点に達している。このままでは世界が崩壊する

タケオ 世界が崩壊するって、具体的にどうなるの？

ユリ 分からない。可能性としては、パラレルワールドが無限に増殖することで次元にひずみが生じ、それがブラックホールとなってすべてを飲み込んでしまう。あるいは、歴史の上書きを繰り返すことでデータ処理に不具合が生じ、メモリを圧迫してすべての時間が停止してしまう

タケオ やばそうだってことは分かった

タンポポ だからタケオ君、お願い。空森さんの願いを叶えてあげて

タケオ あいつの願いって何？

タンポポ 学校行事の復活、かな？

タケオ 無茶だな

【５】

ビオラ、登場。

ビオラ テニスをするわよ

タケオ テニス？

ビオラ そう、テニス

タケオ なぜテニスなんだ？

ビオラ よく聞いてくれたわ

タケオ 聞かなきゃよかった

ビオラ 球技大会が中止になったじゃない。でも私はそんなの許さないわ

タケオ お前に許さない権限はあるのか

ビオラ だから私が球技大会を企画するの。一応、ソーシャルディスタンスを考えたわ。人が２メートルの距離を保てる競技。それはテニスよ

ナデシコ・スミレ・カイドウ、登場。

ナデシコ そんなことはさせないわ

ビオラ 出たわね生徒会長

ナデシコ 球技大会は中止になったの。諦めなさい

ビオラ いいえ諦めないわ

ナデシコ どうしてもと言うなら、私達と勝負よ

ビオラ 望むところよ

タケオ 生徒会の３人がテニスやる気満々で出てきたから、これはもはや空森ビオラが望んだ球技大会なのではないかと思ったが、それなら都合が良いのでつっこまないことにした

ビオラ 何ぶつぶつ言ってるの。タケオ、行きなさい

タケオ 俺？

ビオラ １番手、竹中タケオ

ナデシコ ではこちらは鹿野カイドウを出すわ

カイドウ お手柔らかに

タケオ 貴様か。よかろう。相手してやる

ビオラ いい？　アニメみたいに口上を述べながらボールを打ちなさい。それから必殺技を出しなさい

タケオ 無茶だな

ビオラ タンポポちゃん、実況よろしく

タンポポ えー。ではこれから、ＳＦＣバーサス生徒会役員、テニス大会を開催します。解説は先生です。よろしくお願いします

先生、登場。

先生 よろしく

スミレ 始め

タケオ カイドウ、お前は友達だが、今日だけは敵同士。遠慮はしないぜ。俺の全開の力を見せてやる。唸れ、上腕二頭筋。マッスルマックスサーブ

スミレ フィフティーン、ラブ

タンポポ タケオ選手のサービスエースです。すごいサーブでしたね

先生 ええ。マッスルマックスサーブは韻を踏んでてリズムもいいんだけど、言葉のチョイスがダサいわ。残念なネーミングね

タケオ 解説するとこそっちなの？

タンポポ なるほど。次はカイドウ選手のサーブです

カイドウ 地獄の底より湧き上がる漆黒の炎よ、我が右腕の力となれ。そして闇を切り裂く光となれ。シャイニングバーニングショット

スミレ フィフティーンオール

タンポポ これはどうですか、先生

先生 中二病っぽいのは私、好きだからそれはいいんだけど、シャイニングバーニングって、ダサいレベルが互角ね

タンポポ さあ、選手交代です

先生 試合の途中で？

タンポポ ルールは現場で作っています

先生 なるほどね

ユリ 北緯３５度２６分１３秒、東経１３６度３５分１８秒。ボールの到達地点入力完了。発射

スミレ テニスボールの重さは約５６グラム、スピードは時速約１７０キロメートル、進入角度３０度、返す

ユリとスミレが打ち合う。

タンポポ すごいラリーです

先生 ユリはＧＰＳ機能でボールの位置を認識して自動的にボールを打ち返してるみたいね。それに対してスミレはボールのスピートと進入角度から物理学的に計算してボールを捉えてるの

タケオ どっちもやばいな

スミレ スポーツなんて物理学の実践でしょ

ユリ 私、ＩＣＢＭだって打ち返すから

タンポポ 両者一歩も譲らない互角の戦い。さあここで選手交代。空森ビオラ対山本ナデシコ

ビオラ 私達が勝ったら球技大会を開催してくれるのよね

ナデシコ 勝ったらね。負けたら学校の消毒作業でもやってもらおうかしら

ビオラ 約束よ

ビオラとナデシコが打ち合う。

ビオラ あんたさあ、生徒会長の、くせに、学校行事、やりたくないわけ？

ナデシコ やりたいに、決まっ、てる、でしょ

ビオラ じゃあ、どうして、中止なの？

ナデシコ 仕方ないでしょ。こんな、状況じゃ

ビオラ 仕方なくない。私が、変えてやる

ナデシコ あんたのは、ただの、我儘でしょ

ビオラ あんたこそ、自分の、エゴでしょ

ナデシコ 私は、学校を、守る

タケオ それから２人はずっと打ち合っていた。俺達は見守るしかなかった。テニスは２ポイント差がつくまで終わらない。選ぶ競技を間違えた。先生は飽きて職員室に戻ってしまった。そして日が暮れてボールが見えなくなった

ビオラ 今日のところは引き分けね

ナデシコ そうね

ビオラ 文化祭で決着をつけましょう

ナデシコ 望むところよ

タケオ 文化祭でどうやって決着をつける気なんだろう

【６】

ビオラ・タケオ・タンポポがいる。

ビオラ 今から放送室を占拠します

タケオ なぜ

ビオラ 音楽は人々に希望を与えるのよ

タケオ ほう

ビオラ 『ショーシャンクの空に〔※６〕』観てないの？

タケオ 何それ？

ビオラ 映画よ

タンポポ 知ってる。刑務所で音楽を流す場面が有名なんだよ

タケオ 学校は刑務所じゃないぞ

ビオラ 刑務所の方がマシよ

タケオ で、何の曲を流すんだ？

ビオラ それは聴いてのお楽しみ

タケオ 嫌な予感がする

ビオラ 生徒会の奴らが来ても絶対に中に入れないでね

タケオ 無茶だな

ビオラ、退場。

music by THE BLUE HEARTS「未来は僕等の手の中」

ナデシコ・スミレ・カイドウ、登場。

ナデシコ 何やってるの？

タケオ それはこっちが聞きたい

スミレ 何、この曲？

タケオ 伝説のパンクバンド、ブルーハーツのファーストアルバム１曲目、「未来は僕等の手の中〔※７〕」だ

カイドウ 名曲だな

ナデシコ 不謹慎よ。すぐに止めなさい

タケオ それはできない相談だ

ナデシコ 捕まえなさい

タンポポ 近寄らないで

スミレ ダメ。２メートル以上近づけないわ

タケオ そういうことだ。食らえ。ソーシャルディスタンス

ナデシコ これが空森ビオラの文化祭？　認めないわ

先生、登場。

先生 誰だ、勝手に音楽流してるのは

タケオ やべえ、先生だ

タンポポ どうしよう

先生 今すぐ止めろ。でないと反省文だぞ

タケオ やってるのは空森ビオラです

先生 ここを開けろ。くそ、鍵がかかってる

ユリ、登場。

ユリ 鍵はここよ

タケオ ユリ

ユリ タケオ、タンポポ、逃げるよ

タケオ 分かった

タンポポ えー

ナデシコ 待ちなさい

全員、退場。

music by THE BLUE HEARTS「終わらない歌」

タケオ、登場。

タケオ こうして校舎内の鬼ごっこが始まった。音楽は２曲目「終わらない歌〔※８〕」に変わっている。俺は走ってる。くそったれな世界のために。俺は走ってる。すべてのクズどものために。俺は走ってる。空森ビオラのために。俺は走ってる。明日には笑えるように。気がついたら俺は体育館のステージに立っていた。なぜここに来たのか分からないが、空森ビオラに連れてこられたような気がする。ここでかかる曲は

music by 氣志團「One Night Carnival」

カイドウ、登場。

カイドウ 「俺のとここないか？」

タケオ 「One Night Carnival」〔※９〕だ

ユリ・タンポポ・ナデシコ・スミレ、登場。

みんなは歌って踊る。

タケオ なぜみんな踊っている

先生、登場。

ビオラ、登場。

タケオ ステージで歌って踊ったら、それはもう立派な文化祭なのではないかと思うが、生徒会の彼らは一体どういうつもりなんだろう。いつの間にか先生まで混ざっている。音楽に感化されたのだとしたら、人間とはこうも単純なものなのかと感動する。空森ビオラはこれで満足したのだろうか。俺には分からない。そしてそのまま空森ビオラはいなくなった

【７】

タケオがいる。

タンポポ、登場。

タンポポ タケオ君

タケオ タンポポ

タンポポ 空森さんは？

タケオ 今日も来てない

タンポポ 今日で何日目？

タケオ ３日目

タンポポ どうしちゃったのかな？

タケオ さあ？

タンポポ 連絡ないの？

タケオ ない

タンポポ タケオ君から連絡した？

タケオ してない

タンポポ 連絡してみてよ

タケオ どうして俺が？

タンポポ だって心配だよ

タケオ 心配するだけ無駄だって

タンポポ でも今まで学校休んだことなかったよ

タケオ そうだけど

タンポポ 心配だよ

タケオ そのうち来るよ

タンポポ 連絡してね

タンポポ、退場。

タケオ なぜ俺が

ナデシコ、登場。

ナデシコ 空森ビオラは？

タケオ 今日も来てない

ナデシコ そう。何か聞いてないの？

タケオ 何も

ナデシコ 何か分かったら教えてね

タケオ 気になるの？

ナデシコ 彼女がいないと張り合いがないでしょ

タケオ そうなんだ

ナデシコ、退場。

タケオ なぜ俺が

先生、登場。

先生 竹中タケオ

タケオ はい

先生 空森ビオラはどうした？

タケオ 知りません

先生 知りませんって、そんな無責任なことでどうする

タケオ 先生、俺はあいつの保護者じゃないんですよ

先生 そうなのか？

タケオ 俺を何だと思ってるんですか？

先生 保護者

タケオ 違います

先生 あいつから連絡があったら教えてくれ

先生、退場。

タケオ なぜ俺が

スミレ、登場。

スミレ イライラしてる

タケオ お前も空森ビオラについて聞きにきたのか？

スミレ そうだけど

タケオ 俺は何も知らないぞ

スミレ そうなんだ

タケオ 何でみんな俺に聞くんだ

スミレ いつも一緒にいるからでしょ

タケオ いたくて一緒にいるわけじゃない

スミレ 本当に？

タケオ そういう意味深なことを言うな

スミレ 迎えに行ってあげたら？

タケオ 家も知らない

スミレ 先生に聞いたら教えてくれるんじゃない？

タケオ そんな個人情報は聞きたくない

スミレ 迎えに行ったら喜ぶと思うけどな

タケオ それは想像できないな

スミレ 頑張って

タケオ 何を？

スミレ、退場。

カイドウ、登場。

カイドウ 彼女に会えなくなって３日。心にぽっかり穴が開いたような空虚な気分。いなくなって初めて気づく彼女の大きさ。一日千秋の思いを胸に秘め、しかし女心と秋の空とはよく言ったもので、彼女はいつの間にか自分から離れてしまった

タケオ 何言ってるんだ、お前？

カイドウ お前の気持ちを代弁してみた

タケオ 何一つ合ってないぞ

カイドウ いいニュースがある

タケオ お前が言うと悪いニュースな気がするのはなぜだろう

カイドウ １２月の行事はやることになったよ

タケオ １２月の行事って、あれか？

カイドウ そう。クリスマスマラソン大会

タケオ なぜなくなってほしい行事だけなくならないんだ

カイドウ うちの伝統行事だからな

タケオ そんな伝統は断ち切った方がいいぞ

カイドウ 空森ビオラのこと、よろしく頼むぞ

タケオ 無茶だな

カイドウ、登場。

ユリ、登場。

ユリ タケオ

タケオ ユリ

ユリ 空森ビオラが来るよ

タケオ え？

ユリ 選んで

タケオ 何を？

ユリ 世界を変えるか、滅ぼすか

タケオ そのままにしておくっていう選択肢はないのか？

ユリ 彼女がいない世界を望んでるの？

タケオ いいや

ユリ 良かった

ユリ、退場。

ビオラ、登場。

ビオラ あれ？　あんた一人？

タケオ ビオラ

ビオラ あー疲れた

タケオ お前、どこに行ってたんだよ？

ビオラ 修学旅行

タケオ は？

ビオラ 修学旅行が中止になったでしょ。ムカついたから一人で修学旅行に行ってきた

タケオ 学校休んで？

ビオラ 休んでないよ。本当だったらこの日程で旅行に行ってたんだから

タケオ お前

ビオラ 心配した？

タケオ ふざけるな。何やってるんだ、お前。みんな心配してたんだぞ。一人で修学旅行に行ったのか？　何考えてるんだ。勝手にいなくなるな。出かけるときは行き先をちゃんと言え。子供じゃないんだぞ

ビオラ ごめんなさい

タケオ まあ、無事だったからそれでいいけど

ビオラ タケオ、お母さんみたいだね

タケオ 俺はお前の保護者じゃない

ビオラ 心配かけてごめんね

タケオ 別に俺は心配してない

ビオラ 嘘。寂しかったでしょ

タケオ そんなことあるわけないだろ

ビオラ 私は寂しかったよ

タケオ どこに行ってたんだ？

ビオラ 奈良

タケオ 奈良？

ビオラ 奈良に鹿がたくさんいるでしょ。観光客がいなくなって餌がもらえなくなってるってニュースでやってたから、餌あげてきたの

タケオ そんなことしてきたの？

ビオラ ねえ、聞いてよ。大変だったんだから。鹿がお腹空いてて気が立ってるから、突進してくる鹿とか角を振り回す鹿とかいて

タケオ 危ないな

ビオラ で、旅館を予約してたんだけど、どうして一人なんだって言われて、修学旅行だって言っても信じてもらえなくて

タケオ 修学旅行じゃないからな

ビオラ 家出してるんじゃないかって疑われて警察呼ばれそうになったんだよ。ひどくない？

タケオ そのまま逮捕してもらえばよかったかもな

ビオラ 一緒に行きたかった？

タケオ 絶対嫌だ

ビオラ どうして？

タケオ お前と一緒にいるとろくな目に遭わない

ビオラ はい、お土産

タケオ 何これ？

ビオラ 鹿せんべい

タケオ 俺は鹿じゃない

ビオラ これ、ほとんど味しないよ

タケオ 食べたのか

ビオラ あー楽しかった

タケオ そうだ、クリスマスマラソン大会はやるらしいぞ

ビオラ 本当？　やった。ついにまともな学校行事

タケオ 何が嬉しいんだよ。マラソンだぞ

ビオラ 私、１位になるから

タケオ え？

ビオラ 女子でね。だからタケオは男子で１位になってね

タケオ 何で？

ビオラ 私に勝った男なんだから当然でしょ

タケオ あれは自転車の話だろ

ビオラ 約束だからね

タケオ そんな無茶な約束できるか

ビオラ さあ、みんなに鹿せんべいを配ってこよう

タケオ おい、人に迷惑をかけるな

ビオラ・タケオ、退場。

【８】

全員、登場。

先生 それでは毎年恒例クリスマスマラソン大会を開催する。全力を尽くせ。手を抜いた奴は反省文だ。用意、スタート

生徒達は走り出す。先生、退場。

ビオラ ようやく始まったわね。まっとうな学校行事が

ナデシコ 随分張り切ってるのね

ビオラ あんたもね

ナデシコ まさかと思うけど、１位を狙ってるの？

ビオラ 当然でしょ

ナデシコ 無理よ

ビオラ どうして？

ナデシコ 私が１位になるから

ビオラ だったら勝負よ

ナデシコ 望むところよ

ビオラ・ナデシコ、退場。

タケオ なぜクリスマスにマラソンをしなければならないんだ

カイドウ 哲学か？

タケオ 純粋な疑問だ

スミレ 問いかけることから哲学は始まるの

タケオ だったらこの状況に問いかけろ。おかしいぞ。クリスマスはこんな日じゃないはずだ

ユリ クリスマスは「キリストのミサ」という意味で、一部の教派が行うイエス・キリストの降誕祭、あくまで誕生を祝う日であって、イエス・キリストの誕生日ではないってウィキペディアに書いてある

タケオ そんなことはどうでもいい。タンポポを見ろ。死にそうだぞ

タンポポ もう無理。死んじゃう

みんな タンポポ

タンポポ みんな、さようなら

先生、登場。

先生 こら、そこの梅村。道の真ん中で寝るな

タンポポ はい

先生 反省文を書きたいのか

タンポポ 嫌です

先生 だったら走れ

タンポポ はい

タンポポ、退場。

ユリ・スミレ　　タンポポ

ユリ・スミレ、退場。

先生 いい走りだ

先生、退場。

カイドウ タケオ、勝負しよう

タケオ 勝負？

カイドウ どっちが１位になるか

タケオ どっちも１位にならないかもよ

カイドウ 多分それはないよ

タケオ すごい自信だな

カイドウ どう？

タケオ やめとくよ。お前に勝てる気がしない

カイドウ 手を抜いた奴は反省文だぞ

タケオ 手を抜いてるわけじゃない

カイドウ 空森ビオラも１位を目指してるんだろ

タケオ それがどうした

カイドウ ナデシコが勝つけどな

タケオ それはどうかな

カイドウ 追いかけて来いよ

カイドウ、退場。

タケオ みんな勝手なこと言うよな。１位になれって、無茶だろ。そんな約束させられて、頑張るしかないか

タケオ、退場。

スミレ、登場。

スミレ 走ってると口の中で鉄の味がする。呼吸が苦しくなって、心臓の音が大きくなって、もうダメだって気持ちになって、それを過ぎると何も考えなくなって頭の中がすっきりする。風の音、車の音、自分の足音、流れる景色、冬の匂い。苦しいけど、もっと走りたい。たかが学校行事、されど学校行事。全力を尽くして何が悪い。私が私であるために、私は走る〔※10〕

スミレ、退場。

カイドウ、登場。

カイドウ 空森ビオラと竹中タケオを監視するっていう役目を果たすために生徒会に入ったけど、思ったよりずっとおもしろかった。タケオ、俺にとって君は親友だけど、君は利用されただけだと感じるかもしれない。俺は恨まれているだろうか。俺に愛される資格はあるだろうか。俺は間違っていないだろうか。俺は真実へと歩いているだろうか〔※11〕

カイドウ、退場。

ユリ、登場。

ユリ もしかしたらパラレルワールドがあって、そこでは私達は幸せに暮らしているかもしれない。もしかしたら明日には世界がそっくり作り変えられているかもしれない。もしかしたらという思いの数だけ新しい世界が誕生し、それはまだ誰も辿り着いたことのない可能性を孕んでいる。歴史に刻まれることのなかった、叶わなかった誰かの願いがそこらじゅうに転がってる。それを一つずつ拾い集めたら一体何ができるんだろう。未来は不透明だ

ユリ、退場。

タンポポ、登場。

タンポポ 未来が分かるっていうのはあんまりいいことじゃない。みんながびっくりするような未来でも、私には当たり前のことで、愛想笑いが染みついちゃった。だから空森さんとタケオ君の先の見えない未来を見てるのがすごくおもしろい。あの２人の未来は私には見えない。あの２人は私にとって希望そのものなんだ

タンポポ、退場。

ビオラ・ナデシコ、登場。

ナデシコ ビオラ

ビオラ 何？

ナデシコ あなた、どうしてそんなに学校行事にこだわるの？

ビオラ 別にこだわってないよ

ナデシコ そう？

ビオラ 私は私の青春の１ページを大切にしたいだけ。学校行事がなくなったらページ自体がなくなっちゃうでしょ

ナデシコ 世の中にはどうにもならないことがあるでしょ

ビオラ ナデシコ、あなたはどうして生徒会長になったの？

ナデシコ 人の役に立ちたかったから。自分の存在を証明したかったから

ビオラ できたの？

ナデシコ できてない

ビオラ あなたの心のアルバムは灰色でいいの？

ナデシコ 嫌だ

ビオラ そういうことでしょ

ナデシコ そういうことか

ビオラ 私は１位でゴールするから、あなたは生徒会長としてやるべきことをやりなさい

ビオラ、退場。

ナデシコ 私のやるべきこと

ナデシコ、退場。

タケオ・カイドウ、登場。

カイドウ やられたな

タケオ やってやったぜ。俺が１位、お前は２位

カイドウ 来年もう一度勝負だ

タケオ 望むところだ

ビオラ、登場。

ビオラ タケオ

タケオ ビオラ

ビオラ 男子の１位、おめでとう

タケオ 空森ビオラにほめられる日が来るなんて、一体誰が想像しただろうか。今日は雪が降るかもしれない

ビオラ 私も１位になったよ

タケオ そっか。おめでとう

ビオラ ま、あんたは私よりゴールするのが遅かったから、私の勝ちね

タケオ え？

ビオラ 何？

タケオ ちょっと待てよ。元々走る距離は男子より女子の方が短いんだぞ

ビオラ それがどうしたの？　スタートの時間が同じなんだから、どっちが先にゴールするかの勝負でしょ

タケオ 聞いてないぞ、そんな話

ビオラ 聞いてなくなって理解しなさい。それぐらい

タケオ 無茶だな

カイドウ 痴話喧嘩か？

タケオ 違う

ユリ、登場。

ユリ タンポポがもうすぐゴールするよ

ビオラ よし、応援しに行こう

タケオ ちょっと待て、話は終わってない

ビオラ・タケオ・ユリ・カイドウ、退場。

ナデシコ・スミレ、登場。

ナデシコ スミレ、私のやるべきことって何？

スミレ これから一緒に考えようか

ナデシコ そうね

ナデシコ、スミレ、退場。

先生、登場。

先生 「少年よ、大志を抱け〔※12〕」未来は不透明だぞ

先生、退場。

終わり。

【参考】

※１ 『平家物語』

※２ 「ばらの花」くるり

※３ 「ネイティブダンサー」サカナクション

※４ 『山月記』中島敦

※５ 『奥の細道』松尾芭蕉

※６ 『ショーシャンクの空に』映画

※７ 「未来は僕等の手の中」THE BLUE HEARTS

※８ 「終わらない歌」THE BLUE HEARTS

※９ 「One Night Carnival」氣志團

※10 「僕が僕であるために」尾崎豊

※11 「シェリー」尾崎豊

※12 クラーク博士の言葉